

元気ッス!へきなん全体会(10月)議事録

日 時 令和6年10月11日(金) 午後7時から午後9時
場 所 談話室3
出席者 市民会議メンバー10名
事務局 水村、鳥居、清水

I 来年度の開催について

(1) 開催日時、時間 令和7年8月2日(土)

【事務局案】

	現行	事務局案
開催日	7月最終土曜日	7月最終土曜日(変更なし)
イベント開始	14時～	17時～
パレード	16時～	17時30分～
1部踊り	17時10分～	18時30分～20時 ・1部制、イベント終了までは音楽のみ流し自由に踊ってもらう。 ・曲の合間に連で抜けるのは自由。
2部踊り	18時10分～	
イベント終了	20時45分	20時45分(変更なし)

委 員：踊り連等のアンケート結果について、配られただけで全体会の中で協議できていない。

→来年度の開催時期に関わる設問について、設問ごとに話し合い。

設問(8)(9)、例年通りがいいという意見が多いが、設問の仕方のせいかも。来年は聞き方の工夫が必要かも。

事務局：交通安全協会からも昼間の開催時は協力できないといわれている。

委 員：プロのガードマンを雇ったらどうか。

委 員：コストが上がる。その分を協賛金等で稼がなくてはいけない。

委 員：熱中症対策の周知をもっとした方がよい。

パフォーマンスステージなら文化会館という避難所がある。入れ替わりもある。

イベントを遅らせるのはいいが、総踊りはそのままでいいのでは。アンケートの意見ではそのままという意見が多い。

市役所側と文化会館側の開始時間をずらすのはどうか。

遅らせる理由が「暑さ」であれば、両方とも遅らせるべきでは。

暑さは承知の上で参加している。

今年も熱中症等で倒れたのは、踊っている人ではなく「見に来ている人」。

事務局：実際、昼間は人がほとんどいなくて、店の売り上げもほとんどない状態である。

市も共催しているイベントなので、何かあったらいけない。

文化会館のパフォーマンスステージは、いつも１４時～２０時半すぎまで一杯に埋まっている。これについては２ステージでやるか、出場者数を減らすかしないといけない。

→委 員：昼に集まらないのは、集める工夫が足りないから。

メインステージなどを使って、昼間に集まる工夫をすれば、人は集まる。

せっかく出場したいという人がいるのに減らすのはもったいない。昼間にやらないのは決定なのか。

→事務局：１７時からの案はあくまで事務局案であり、決定事項ではない。

ただ、今年の暑さの状況を見ると、市としては変更なしで１４時から開催することは難しいと考える。

委 員：なぜ、おいでんや安城七夕が時間短縮していないのに、時間短縮する必要があるのか。どういった対策をすれば、１４時から開催できるか案をだしてほしい。

事務局：まずは、全体会ラインで来年度の開催時間について、意見をつのることとする。

委 員：おいでんや安城七夕の暑さ対策を調べておいてほしい。

○次回の会議は１１月８日（金）です。